

『横浜健康経営クラス AAA』認定事業所の評価を受けました

～2019年より『クラス AAA』認証事業所として評価いただいています～

神奈川県住宅供給公社(所在地：横浜市中区)は、この度、認証期間の満了に伴い、2026年1月の横浜健康経営認証委員会の審査を経て、改めて「クラス AAA」認定事業所の評価を受けました。



■ 健康経営認証制度の取得について

神奈川県住宅供給公社は、2018年9月1日付で健康経営宣言を行い、笑顔で輝く職場から明るく元気な未来をつくるべく、持続可能な健康づくりに取り組んでいます。健康経営に関する各種の取り組みが評価され、2019年12月16日付で横浜市より横浜健康経営認証における最高位「クラス AAA」認証事業所の評価を受け、以後継続して同評価を受けています。

■ 健康経営の取り組みに対する評価

認証結果における「健康経営推進に向けたコメント」では、次のとおり記載されています。

「健康経営宣言のもと、睡眠で十分な休養がとれていないことを事業所の健康課題と捉え、ノー残業デーの設定や産業医による健康相談の実施といった取組をされています。また取組による効果や経年変化を確認し、今後の取組を検討されています。(抜粋)」

■ 健康経営宣言

引き続き、従業員の健康増進と働きやすい職場環境の整備により、従業員一人一人の活力や生産性が向上し、個人と組織の能力が最大限発揮できるよう、健康経営に積極的に取り組んでいきます。この取り組みの推進により、従業員の働きがいにつなげるとともに、社会的企業として、みなさまの安全・安心・豊かな暮らしを支えてまいります。

■ 横浜健康経営認証とは (横浜市 HP より抜粋)

【目的】

横浜市では、従業員等の健康保持・増進の取組が、将来的に企業の収益性等を高める投資であると捉え、従業員の健康づくりを経営的な視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」に取り組む事業所を、横浜健康経営認証事業所として認証しています。

【認証区分】

事業所内における健康経営の取組のP D C Aサイクル状況を「経営者の理解と関与」「健康経営の推進」「取組の評価」の視点から評価し、次の3つの区分で認証します。

クラス A : 健康経営宣言等の明文化及びその意思を具現化した取組を行っているもの

クラス AA : クラス A の要件を満たし、さらに健康経営の推進体制の整備、従業員の健康課題の把握及び健康課題に即した取組を行っているもの

クラス AAA : クラス AA の要件を満たし、さらに健康課題に即した取組の結果を評価し、次の取組につなげているもの

【参考】横浜市健康経営認証について（横浜市ウェブサイト）

https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/kenkozukuri/kankyodukuri/like_style/ninsho/page01.html

■会社概要

社 名 : 神奈川県住宅供給公社

代 表 者 : 理事長 高澤幸夫

所 在 地 : 〒231-8510 横浜市中区日本大通 33 番地

設 立 : 1950 年（昭和 25 年）9 月

事業内容 : 賃貸住宅管理事業、賃貸施設等管理事業、高齢者住宅事業

基本財産 : 3,000 万円（出資者:神奈川県 1,500 万円、横浜市 750 万円、川崎市 750 万円）

U R L : <https://www.kanagawa-jk.or.jp/>

■神奈川県住宅供給公社について

神奈川県住宅供給公社は、神奈川県の住宅政策の一翼を担う社会的企業として、社会情勢等の変化に応じた取組みを進め、持続可能な社会の再構築を目指すとともに、人生 100 歳時代における健康寿命の延伸に向けて、県民の皆さまの住まいと暮らしに貢献し、「皆様が笑顔で暮らし、選んでもらえる住宅」を提供し続けたいと考えています。

【本件に関するお問い合わせ先】

神奈川県住宅供給公社 総務部 総務広報課

T E L : 045-651-1842（営業時間：平日 8 時 30 分～17 時 15 分）